

ガルバテックス株式会社

第26期

〔 自 2022年 4月 1日
至 2023年 3月 31日 〕

貸借対照表および損益計算書

貸借対照表	2	頁
損益計算書	3	
注記事項	4	

貸借対照表

2023年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	1,115,807,471	流 動 負 債	808,517,284
現金及び預金	239,550	買掛金	411,615,263
受取手形	1,740,821	短期借入金	20,000,000
売掛金	540,501,644	未払金	117,971,075
製品	9,782,635	未払法人税等	5,458,900
仕掛品	45,017,240	未払費用	212,695,157
原材料及び貯蔵品	446,656,362	預り金	5,272,389
未収金	27,057,919	未払消費税	15,509,600
グループ通算親未収金	15,846,550	リース債務(1年以内)	8,994,000
前払費用	6,644,257	その他の流動負債	11,000,900
預け金	22,121,324		
その他流動資産	199,169		
固 定 資 産	1,752,084,543	固 定 負 債	724,751,317
有 形 固 定 資 産	1,547,023,094	退職給付引当金	485,652,667
建物	904,383,300	役員退職慰労引当金	15,240,000
構築物	50,568,738	工場閉鎖損失引当金	126,719,168
機械及び装置	110,661,064	その他引当金	6,865,094
車両運搬具	1	リース債務(1年超)	16,692,680
工具器具備品	11,560,344	P C B 処理引当金	40,507,708
土地	398,087,572	その他の固定負債	33,074,000
リース資産	23,381,200		
建設仮勘定	48,380,875	負 債 合 計	1,533,268,601
無 形 固 定 資 産	3,233,576	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	1,858,506	株 主 資 本	1,334,623,413
電話加入権	1,375,070	資本金	400,000,000
		資本剰余金	250,000,000
投 資 そ の 他 の 資 産	201,827,873	資本準備金	20,000,000
関係会社株式	8,000,000	その他資本剰余金	230,000,000
繰延税金資産	193,168,473	利益剰余金	684,623,413
その他の投資等	14,259,400	利益準備金	80,000,000
貸倒引当金	▲ 13,600,000	その他利益剰余金	604,623,413
		別途積立金	550,000,000
		繰越利益剰余金	54,623,413
		純 資 産 合 計	1,334,623,413
資 産 合 計	2,867,892,014	負債及び純資産合計	2,867,892,014

損益計算書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,628,523,467
売 上 原 価		3,492,472,265
売 上 総 利 益		136,051,202
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		103,596,722
営 業 利 益		32,454,480
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	197	
その他の収益	5,969,899	5,970,096
営 業 外 費 用		
支払利息	119,416	
その他の費用	2,246,265	2,365,681
経 常 利 益		36,058,895
特 別 利 益		
その他特別利益	0	0
特 別 損 失		
その他特別損失	0	0
税 引 前 当 期 利 益		36,058,895
法人税、住民税及び事業税		▲ 15,282,853
法人税等調整額		24,470,076
当 期 純 利 益		26,871,672

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 有価証券の評価基準及び評価方法は、子会社株式会社については移動平均法による原価法、その他有価証券のうち市場価格のない株式等は移動平均法による原価法をとっています。
- 棚卸資産の評価基準及び評価方法は、以下のとおり。
 - 製品 総平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)
 - 仕掛品
 - 加工製作品 個別法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)
 - その他 総平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)
 - 原材料及び貯蔵品 移動平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)
- 無形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法は、定額法によっています。
なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっています。
- リース資産の減価償却の方法は、以下のとおり。
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しています。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。
- 貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備え、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。
- 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務の見込額に基づき当期に発生していると認められる額を計上しています。
- 役員退職慰労引当金は、役員の退職金支給に備え内規に基づく期末要支給額の100%を計上しています。
- 工場閉鎖損失引当金は、鋼管めっき事業の生産拠点再編および構造物めっき事業停止に伴い、今後発生が見込まれる金額を計上しています。
- PCB処理引当金は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)の廃棄処理に備えるため、当期末における処理費用見込額を計上しています。
- その他の引当金は、かつて行っていた構造物めっき事業において発生した不具合に対し、今後発生が見込まれる金額を計上しています。

貸借対照表に関する注記

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 9,158,172,750 円 |
| なお、減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれている。 | |
| 2. 関係会社に対する短期金銭債権 | 526,213,823 円 |
| 3. 関係会社に対する短期金銭債務 | 22,881,813 円 |

損益計算書に関する注記

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 関係会社に対する売上高 | 3,403,614,142 円 |
| 2. 関係会社からの仕入高 | 17,916,000 円 |
| 3. 関係会社との営業取引以外の取引高 | 1,680,000 円 |

株主資本等変動計算書に関する注記

- | | | |
|------------------------|------|-------------|
| 1. 当事業年度の末日における発行済株式の数 | 普通株式 | 1,260,000 株 |
|------------------------|------|-------------|

2. 配当に関する事項

基準日が当年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当年度末後となるもの

決議予定	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年6月28日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	13,356,000	10.60	2023年3月31日	2023年6月28日

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生は、退職給付引当金繰入限度超過額、減損損失、工場閉鎖損失引当金等である。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

資金運用については短期的な預金およびJFEホールディングス株式会社とのCMSに限定している。
受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク軽減を図っている。

2. 2023年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりである。

(単位：円)

	貸借対照表計上額 (※)	時価(※)	差額
(1) 現金及び預金	239,550	239,550	—
(2) 受取手形及び売掛金	542,242,645	542,242,645	—
(3) 預け金	22,121,324	22,121,324	—
(4) 買掛金	(411,615,263)	(411,615,263)	—
(5) 短期借入金	(20,000,000)	(20,000,000)	—

(※)負債に計上されているものについては、()で示している。

(1)現金及び預金、(2)受取手形及び売掛金、並びに(3)預け金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

(4)買掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

(5)短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

1 株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

1,059円22銭

1株当たり当期純利益

21円32銭